

中学1年理科 大地の変化

1 火をふく大地 ②火山が生み出す物



火山の形はマグマのねばりけによって異なっていることを学びました。噴火は、火口から流れ出る溶岩のほかにも火山灰や火山弾などがあります。これらがどのようなものでできているのか、学んでいきましょう。

?

火山噴出物である火山灰は、どのような物でできているのだろうか。



火山灰を観察して調べてみよう！

火山灰もマグマが関係しているのかな？

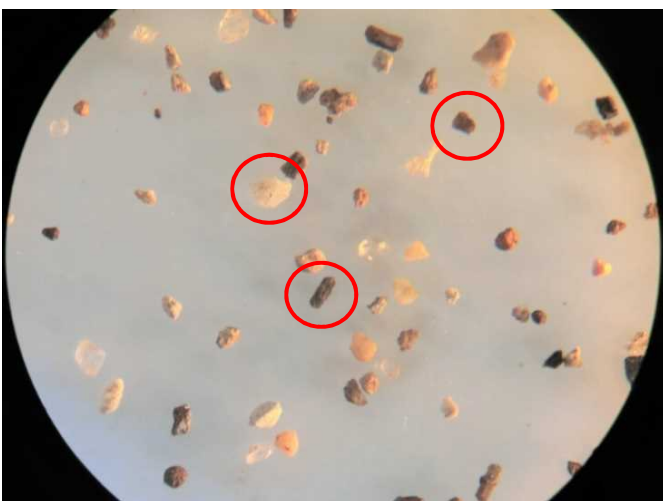


観察1 火山灰を観察しよう

<方法>

- (1)蒸発皿に火山灰を入れる。
- (2)水を加えて、指の先で押して洗う。にごった水は流す。水がきれいになるまでくり返す。
- (3)残った粒をペトリ皿などに移す。
- (4)ルーペや双眼実体顕微鏡で、粒の色や形のちがいを観察する。

<結果>と<結果からいえること>



()や()の異なる何種類かの粒がみられる。

この中には、いくつかの平面で囲まれた()形をしたものがみられる。
→『結晶』になっている。

<結果からわかったこと>

- ・火山灰は（ ）や（ ）の異なる何種類かの粒でできている。
- ・粒の中には（ ）になったものがふくまれている。



火山灰の中にみられた粒は、マグマが冷えてできたものです。

<まとめ>

- (1) 火山灰などの火山噴出物には（ ）が冷えてできた粒がふくまれている。
そのうち（ ）になったものを（ ）という。
- (2) 鉱物には（ ）や（ ）のちがいがみられる。白っぽい鉱物を（ ）という。
黒っぽい鉱物を（ ）という。